

伝統からの創生

『ティーポット 蓄』



商品詳細

- 材質：本体 / 鑄鉄（南部鉄）、茶漉し / ステンレス
- 表面仕上：内面 / ホーロー引き、外面 / ウレタン塗装
- 満水容量：0.45L
- サイズ：幅 13cm × 奥行 11cm × 高さ 17.5cm

問い合わせ/株式会社アクエル（ワビスト事業部）
Tel. 050-3786-3713
<http://wabist.com/>

デザイナー

中村 義隆

都市や学校などのシンボルマークを手がけるグラフィックデザイナーとして活躍する一方、自身がデザインしたティーポットが、MoMA / ニューヨーク近代美術館のカフェでサービングポットに採用されるなど、鑄鉄工芸業界に於いて数多くのデザイン実績を持つ。

水滴がモチーフとなっており、やわらかい曲線で構成されたフォルムは、豊かで温かみのあるお茶の時間を演出します。カラーバリエーションが豊富です。

壺鑄堂のフラッグシップモデルとして、定番的なモデル。エレガントさと機能性を追求した作品です。

素材が持つ高い蓄熱性により保温力に優れ、内面は丁寧なホーロー引きで仕上げられており、錆びの心配はなし。直火不可なので、お湯を入れて、紅茶、日本茶などティーポットとしても使用できます。和洋どちらのシーンでも、しっかりと馴染み使いやすい逸品です。

編集後記

今年度より広報担当となりましたMです。長らく首都圏の債権管理業務に携わっておりましたが、その間担当させていただいた金融機関の皆さまには大変お世話になりました。これからは広報の立場から、機構に関わりのある皆さまの支援をさせていただきます。今号の特集は「地域活性化」です。第1回「地方創生レポート」と併せて是非お読みいただき、ご意見やご感想をお寄せいただければ幸いです。

- 本誌は、発行年度の翌年まで、住宅金融支援機構のホームページにも掲載します。

<http://jhfa.go.jp/about/kihou/index.html>

- 住まいに関するご意見、本誌に関するご感想、その他なんでもお寄せください。

<送付先> 東京都文京区後楽1-4-10 住宅金融支援機構 経営企画部広報グループ
FAX 03-5800-8182

禁無断転載

無断転載を禁じます。転載を希望される方は、必ず独立行政法人住宅金融支援機構経営企画部広報グループへご連絡願います。

本誌掲載文のうち意見にわたる部分については執筆者の見解であって、住宅金融支援機構の見解ではありません。

季報 住宅金融 2017年度 No.42 夏号

平成29年8月18日発行

編集・発行 独立行政法人 住宅金融支援機構
〒112-8570 東京都文京区後楽1-4-10
TEL.03-3812-1111(代表)

編集協力 株式会社文化工房
デザイン 株式会社トライ・エックス

印刷 株式会社太平印刷社
〒140-0002 東京都品川区東品川1-6-16
TEL.03-3474-2821(代表)